

## 診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

熊本機能病院整形外科では、「橈骨遠位端骨折に合併した尺骨遠位端骨折に対する治療法の検討」の研究に取り組んでいます。

### 研究の概要

橈骨遠位端骨折を受傷された方の中で尺骨遠位端骨折を合併して受傷されることがあります。そして合併している尺骨遠位端骨折に対する治療方法としては、保存治療、手術をする、手術するとしてもプレート固定や鋼線固定など複数ありますが、どれを選択するのが最適であるか悩むケースもあります。

治療法の臨床結果を直接比較した研究が他の外傷と比較して少ないことから、今回当院において研究を行い、今後の臨床に役立てようと考えました。

### 対象となる方

2019年1月1日から2022年12月31日の間に橈骨遠位端骨折および尺骨遠位端骨折と診断され当院において橈骨遠位端骨折に対する手術をされた方

### 研究期間

2023年11月20日 ～ 2024年12月31日（研究終了日）

### 利用する診療情報

研究対象者について、下記の臨床情報を診療録（カルテ）より取得します。

d)の項目の評価が十分にされていなかった方については、ご来院いただきご協力いただける方のみ調査を行います。

a) 臨床所見（年齢、性別、手術日、評価日、手術側、利き手）

b) 単純 X 線撮影・CT 検査

手術前：橈骨遠位端骨折および尺骨遠位端骨折の骨折型

手術後：骨癒合の評価

c) 治療（術式）

d) 手術後（3 か月、6 か月、1 年）以下の評価を行います。

Modified Mayo Wrist Score

患者立脚型評価（HAND20）

研究機関の名称：熊本機能病院整形外科

研究責任者氏名：宮地有理

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

社会医療法人寿量会 理事長 米満弘一郎

お問い合わせ先

熊本機能病院整形外科 医師 宮地有理

T E L : 096-345-8111(内線 3054)、 F A X : 096-345-8188